



鏡中学校だより(4月号)

令和6年4月12日

(文責) 校長 小松

学校教育目標

“ともに学び 心がふれあう学校”

【「優しさあふれる学校へ」今年度もよろしく申し上げます】

令和6年度第1学期始業式では生徒達に以下の内容を話しました。

『令和6年度が始まりました。校舎がかわりました。給食が自校式からセンター方式にかわりました。クラスのメンバーがかわりました。先生方の顔ぶれもかわりました。たくさんの方がかわりました。まだまだ慣れるまでには時間を要すると思いますが、はやく慣れて充実した学校生活を送ってほしいと思っています。』



衣千山(百年桜)

日本では、年度がかわるときには大きく環境の変化が生じます。これは学校に限ったことではありません。小さな子どもだって保育園や幼稚園に入園したり、大人も職場の異動などがあり環境の変化があります。誰でもこれまで慣れ親しんだ環境が生活しやすいかもしれません。しかし、これからの社会で生き抜くためには、環境の変化に対応できるコミュニケーションのスキルを身につけ、環境の変化に耐えうる心の強さを育ててほしい。』

生徒たちは真剣に私をみて聴いてくれていました。その目には、これから何かを変えていこうとする力強さを感じました。

生徒たちには、様々な環境の変化に負けず、人を大切にして心豊かな人間に成長してほしいと願っています。そして、「学校が楽しい」と実感できるように、家庭、地域と力を合わせながら学校運営をしていきたいと思えます。

どうか、保護者の皆様、地域の皆様、本年度も本校教育へのご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

唐津市立鏡中学校 校長 小松孝之

令和6年度 第78回入学式(令和6年4月11日)

柔らかな春の日差しのなか、令和6年度の入学式を盛大に執り行うことができました。期待と不安を胸いっぱい膨らませ、緊張した151名の新入生を迎えることができ、大変うれしく思うと同時に、子どもたちの夢や目標に少しでも近づけるよう、精一杯支援していかねばと覚悟したところです。



新入生代表のあいさつでは、1年4組 吉原羽琉さんの

「自信とやる気を持ち、知・徳・体をバランスよく備えた生徒になる。人に頼るばかりでなく、自分の行動に責任を持ち、深く考え、周りの人を大切に、目標に向かって頑張りたい」との力強い決意を聞き、大変頼もしく思いました。これからの中学生活で様々な経験を積み、心優しい思いやりのある鏡中生に育ってくれることを期待します。

また、入学式は生徒会の生徒たちによる司会進行でした。緊張感のあるなか、その大役を見事にやり遂げました。厳粛な中に温かさを感じる式となったことに感謝をしています。新入生も思い出に残る入学式になったのではないかと思います。

生徒会のみなさん、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

お知らせ 1

4月26日(金)

5校時：授業参観 → 学級懇談会 → 育友会総会 → 部活動保護者会

※ ぜひ、学校へ足をお運びください。

お知らせ 2 「職員の異動について」

転出・退職			転入・採用		
氏名	教科	転出校	氏名	教科	前任校
原 涉 (教頭)	(数学)	大和中	佐藤真也 (教頭)	(技術)	唐津市 教育委員会
峰松萌絵	(主事)	開成小	小浜亮輔	(主事)	唐津西高
堤 典嗣	(社会)	加唐中	澤野真琴	(社会)	新規採用
出原 舞	(家庭)	佐志中	岩井帆乃香	(家庭)	鬼塚中
袋 友美	(英語)	相知中	真邊恭輔	(英語)	新規採用
生鷲裕之	(数学)	退職	坂口亜紀子	(数学)	浜玉中
			亀山貴久華	(社会)	唐津特支
			今村 豪 (主幹教諭)	(理科)	城北中

